

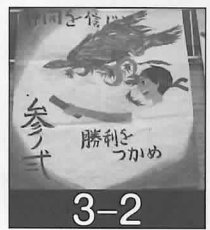
Dream

秋季大運動会

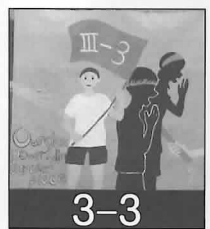
総合優勝青組



3-1



3-2



3-3



3-4



2-1



2-2



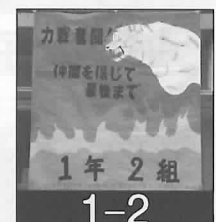
2-3



2-4



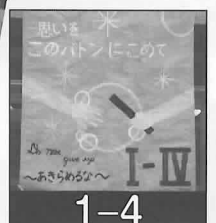
1-1



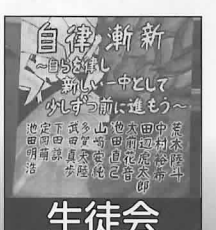
1-2



1-3



1-4



生徒会

3年間共に成長する仲間達



1-1



合唱大会

2組
最優秀賞



1-2

1年生

宿泊研修

(平成28年4月28日~29日)

♪『空も飛べるはず』



1-3



いただきます!



男子元気じゃなあー



1-4



3-1



3-2

修学旅行 in 沖縄

(5月15日～17日)

3年生

ゆん～れ!



なんくる
ないさ~♡



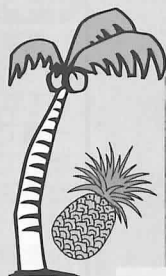
美ら海水族館



平和祈念公園



3-3



3-4

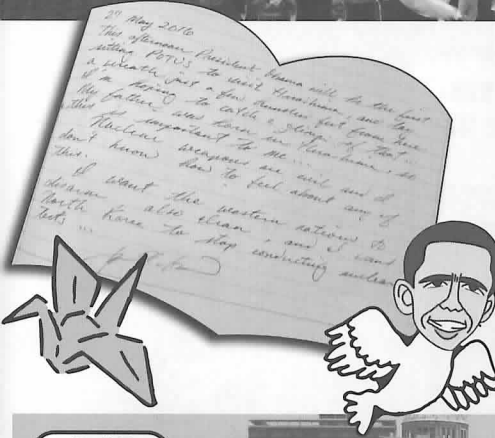


広島平和学習

2年生 (5月31日)



1組



2組



イエーイ!!



3組



4組

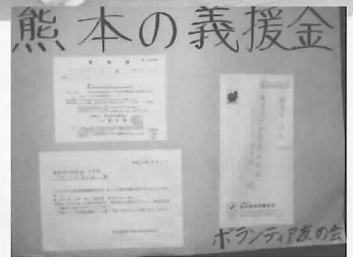


おいしそ~♡



生徒会「ボランティア友の会」

本校では今年度より全校生徒から有志を募り、生徒会「ボランティア友の会」を発足し、活動を行っています。メンバーは3年生34名、2年生20名、1年生10名の計64名で、代表者は3年生の小松 翔さんです。日頃から花壇の草取りや、プランターへの花苗植えなどを積極的に行い、学校美化に一役買っているところですが、去る5月には、熊本地震の被災者の方へ義援金を贈ろうと5月25日から31日までの5日間、毎朝7時30分～8時まで、玄関付近で募金活動を行いました。対象は当初は本校生徒と教職員でしたが、地域の方にも協力していただき総額54,007円もの募金が集まり、早速、熊本共同募金会に送付しました。感謝状も届き、生徒玄関入り口に掲示しております。ぜひご覧ください。



PTA奉仕活動の様子

夏季休業中の7月31日(日)に、早朝の7時から約1時間、PTA事業部活動の一つとして、1年生保護者、事業部員、PTA役員、教職員が、毎年恒例の学校環境整備活動を行いました。日ごろできていない学校周りの土上げ、溝の掃除や体育館高所の窓ふき、校舎2～3階のほこり払いなど、大勢の皆様協力により能率よく作業を行い、どの場所もたいへん美しくなりました。参加してくださいました皆様方、本当にありがとうございました。



平成28年度 生徒会テーマ

『自律漸新』

～自らを律し新しい一中として
少しずつ前に進もう～

- 自 自ら行動する
- 律 自らを律する
- 漸 少しずつ前に進む
- 新 新しい一中をつくっていく

よりよい一中をつくるには、みなさんの協力が必要です。このテーマを胸に全員で一中をつくっていきましょう。

生徒会長より

一夏季総体の結果一

《ソフトボール部》

県大会 優勝
中国大会 準優勝(決勝 対御調中 0-11)

《剣道部》

備北大会 個人戦男子 1位 黒川博史 2位 眞鍋 颯 3位 富谷晶生
女子 2位 富谷由華 4位 船曳亜侑
団体戦男子 優勝
県大会 個人戦男子 初戦敗退(黒川, 眞鍋, 富谷)
女子 初戦敗退(富谷, 船曳)
団体戦男子 初戦敗退(対中道中 1-2)
女子 初戦敗退(対井原中 1-3)

《女子ソフトテニス部》

備北大会 個人戦 第3位 武田真歩・吉國那菜組
団体戦 優勝
県大会 個人戦 初戦敗退(対水島中)(武田・吉國組)
団体戦 初戦敗退(対久米中 1-2)

《陸上競技部》

県大会 全員予選敗退

《男子バスケットボール部》

備北大会 優勝
県大会 1回戦敗退(桜が丘中 54-70)

《女子バスケットボール部》

備北大会 優勝
県大会 1回戦敗退(倉敷東中 34-71)

《卓球部》

備北大会 個人戦男子 第2位 橋本和明
第3位 仲田康浩
女子 第2位 森 更紗
第3位 時枝夕夏, 池田花保
団体戦男子 第2位
女子 第2位
県大会 個人戦男子 3回戦敗退(橋本)
女子 2回戦敗退(時枝, 森)
他の生徒 初戦敗退
団体戦男子 初戦敗退(対京山中 1-3)
女子 1回戦(対加茂中 3-0)
2回戦(対御南中 3-2)
決勝1次リーグ敗退 ベスト8

《バレーボール部》

備北大会 第3位
県大会 初戦敗退(対加賀中 1-2)
☆県大会に出場した生徒を紹介しています。



PTAの皆様へ



PTA会長
佐倉 秀忠

『ごあいさつ』

日頃よりPTAの活動に際しましてはご理解とご協力を賜り感謝と共にお礼申し上げます。

さて、県北新見でも最高気温が軒並み30℃を超える暑い日が続き、ウンザリされた方も多いのではないのでしょうか。あついと言えば今夏はもうひとつ熱くなったイベントがありました。そう、リオ五輪です。私は学生時代からバドミントンをやっていたこともあり、バドミントン競技には特に力が入りました。「もうダメかな」と思ってから逆転劇もあり十分楽しめました。皆さんは全28競技(306種目)の中で何が心に残ったのでしょうか？そして4年後は東京五輪です。手厚い「お・も・て・な・し」も含め、色々な意味で期待したいものです。

最後に、脂の乗った秋刀魚が美味しい過ごしやすい時季になりましたが、夏バテは秋に出ると申します。気を抜かないで秋を楽しみましょう。そして、子供達が充実した生活が送れるよう引き続きご支援、ご協力をお願いします。

「光陰矢のごとし」

時が経つのは早いもので副会長という職に就き、あっという間に2年目になりました。私達でさえ早いと思うのですから、子供にとっては3年間など一瞬だと思います。その短い時間を後悔のないよう楽しく過ごしてほしいと思います。

広報部として子供達の楽しい写真や情報を紹介し、先生方の力を大いにお借りし、会員の皆さんと懇親を深めながら広報紙を作ることができてよかったと思います。

残り半年となりましたが、役員として精一杯務めたいと思います。

総務広報部担当副会長 竹崎美穂子

「専門部活動の醍醐味」

PTA研修部では、役員の研修会への参加とともに、大きなふたつの行事があります。

ひとつはPTA親善支会対抗レクリエーション大会「フラバールボールバレー」です。実際に参加するまでは甘くみていました。が、変形ボールに弄ばれ、また、本能に抗うワンバウンドで打ち返すという行為は生徒も保護者も見事に惑わされ、体育館は笑いであふれていました。

ふたつめは教育講演会です。教育講演会と聞くと、とても堅苦しく参加しづらいイメージがあります。でも最近では、聞く人の心を掴んで離さない様々な体験や生き方を、ユーモアをまじえて語って下さいます。なぜ「親」という字は木の上に立って見るのか、それは近すぎず遠すぎず、適度な距離を保って見守る役目があるからだ、といった風に。

1年間の研修部の活動を通じて、体も心も元気に楽しく過ごしていけたらと思います。

研修部担当副会長 大杉 早苗

「協力が大切！」

研修部の主な行事は校外で行われる研修への参加の他に、外部講師を招いて保護者の皆さんと一緒に勉強したり考えたりする機会を設け、支会ごとに参加を募り親睦を深めるレクリエーション(本年度はフラバールボールバレー)の開催、運営です。

私の所属する研修部の活動にとらわれず、どのPTA活動も内容は違えど目的は同じで、『子供たちがより楽しく、より元気に学校生活を送るためにはどうすれば今より良くなるか?』『何を必要としているのか?』等を考えながら活動をしています。子供達の通う新見第一中学校は、市内で一番生徒数の多い学校です。友達も多くできますし、部活動も選択肢がたくさんある反面、不安なことや、学区も広く少なからず地域差も生じてくることでしょう。そのような皆さんの要望や意見をどんどん出していただいて、一緒になって考え改善していくのがPTA活動だと私は思います。

PTA活動イコール面倒と思わずに、自分の子供のためと思って活動してみませんか。そうすることで子供達の学校生活がよりすばらしくなるはずですよ。

研修部担当副会長 大月 義正

「半年間を振り返って」

今年度も引き続きPTA副会長をさせていただくことになりました。私は日頃から人とのつながりをとても大切にしています。そのためには、まず、挨拶することから始まると思っています。学校や町で子供を見かけた時には、是非、挨拶をお願いします。

また、9月4日(日)の運動会も台風の影響で、いつできるかヤキモキでしたが、予定どおり運動会を終えることができて、ほっとしております。生徒の一生懸命競技をしている姿にとても感動させられました。

運動会も終了しほとんどの行事も終わり、少し気持ちがだらけてくる時期ですが、さらに心を引き締めて勉強、部活動を頑張してほしいと感じています。

PTAの役員として、学校の教育目標のとおり、はつらつと心豊かにたくましく生きる生徒の育成を推進していこうと思います。

また、生徒にとって行きたい学校、保護者にとって行かせたい学校、地域にとって信頼される学校にしていきたいと思っています。

事業部担当副会長 榎 一成

「地域とのつながり」

生活指導部の活動は、夏祭り等イベント時の街頭指導や通学時の交通査察などです。みなさんは、我が子と同じ学校に通う生徒に対して、注意を促すことに躊躇していませんか。時々見かける危険行為などに対して、なかなか声をかけられないのが本音ではないのでしょうか。私は、執行部という組織に入り、また生活指導部で活動することによって、多少は生徒全体に目を向けられるようになったと感じます。

一昔前は、地域の大人が子供達に声をかけることが、日常的なことだったと思います。IT時代に入り、子供達は外で遊ぶ事も少なくなり、地域とのつながりが希薄になったように感じます。このような状況の今こそ、先人に習い、地域の子供を育てる活動をPTAとして進めていくべきだと感じます。生活指導部担当副会長 上田 肇

中学生スマホチャレンジ100に挑戦中!!

スマホチャレンジ100とは、岡山県教育委員会が、「インターネット等青少年を取り巻く問題への対応」として取り組んでいる、スマホ・ネット問題総合対策推進事業の一環です。スマホ等の適切な利用を促進して、生活習慣の改善、家庭での学習時間の確保、いじめや犯罪被害などのトラブルから子どもを守る体制を作るための取り組みです。家庭でのスマートフォンやゲーム等の適正な利用に向け、自分たちでルールを設定して、連続100日間で目標達成を目指すものです。

本校からは3チームがエントリーしました。チャレンジのゴールは10月24日です。それぞれのグループの健闘を期待します。

編集後記

神郷中と統合した本年。全校生徒426名の大きな学校となりました。限られた紙面の中でたくさんのお話をいただき、今まで取り上げたことのないものも紹介しています。部員の皆さん、先生方と協力して出来上がった121号。どうぞ子供さんと一緒に楽しんで見ていただければ幸いです。総務広報部(副部長) 古谷 明子

森本 和正	三上 幸恵	小河 由香
石本 竜一	上杉 大治	富谷日恵子
安井 正	岡崎 利紀	田盛 朋子
上出 直枝	小谷 圭治	黒田 弘美
新谷 史人	横内 和子	土江 一史
山岡 桂子	川内ひとみ	竹崎美穂子